



2024年7月31日

各位

会社名 横浜ゴム株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 山石 昌孝
コード番号 5101 東証プライム
問合せ先 経理部長 吉武 道雄
(TEL. 0463 - 63 - 0414)

投資有価証券の売却についてのお知らせ

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益が発生しましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資有価証券売却の理由

当社は新中期経営計画「Yokohama Transformation 2026 (YX2026)」にて発表しました通り、財務戦略の重点施策の一つとして、聖域無き政策保有株式の売却を徹底し、2024年から2026年の3年間で約600億円(時価)の政策保有株式を売却する計画です。

政策保有株式の売却により資産効率の向上を図るとともに、売却によって得る資金は、当社の『Hockey Stick Growth』に向けた合計2,200億円の戦略投資(2024年~2026年計画)の原資に充当する計画としております。本株式売却によって得られる資金についても、2024年7月22日付「ザ・グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニー社の鉱山・建設車両用タイヤ事業の譲受に関するお知らせ」にて発表しましたグッドイヤーの「OTR事業」の買収資金等に充当する予定としております。

当社は、戦略投資の実行により収益率を高めるとともに資産効率の向上も図ることで、YX2026で掲げた財務目標『ROE10%超』と『PBR向上』の達成を目指します。

2. 投資有価証券売却の内容

- | | |
|---------------|----------------------|
| (1) 売却株式 | 当社が保有する上場株式 |
| (2) 売却益の発生日 | 2024年7月8日~2024年7月31日 |
| (3) 投資有価証券売却益 | 約82億円 |

※参考：YX2026に掲げる政策保有株式売却収入の目標(約600億円)に対する進捗は、今回の売却により約638億円となり、早期に目標を達成いたしました。

3. 今後の見通し

当該投資有価証券売却益は2024年12月期の個別決算において、特別利益に計上いたします。
なお、当社グループは国際会計基準(IFRS)を導入しており、連結決算において当該事象による当期利益への影響はありません。

以 上